

池田市 SDGsフォーラム

誰ひとり
取り残さない
ための
行動の10年

開催報告書

開催日時：2021年2月27日(土)13時～16時

オンライン配信



池田市版 SDGs モデルの構築

～未来共創による地方創生の推進へ～

皆様いかがでしたでしょうか

この度の取組を通しまして、ご視聴者様を含め、本フォーラムにご参画いただいた全ての方々から、改めて教わったことがあります。「SDGsは、そして今後のまちづくりは、市役所だけでやることではない。全ての知恵と努力で成すものだ。」

池田市では、令和3年度に、これまでのSDGsに関する取り組みを更に発展させ、SDGsの17番目のゴールである「パートナーシップで目標を達成しよう」にを見据えた、多様なステークホルダーとの連携の下「革新を共創」し、社会課題の解決を志向するラウンドテーブル型のプラットフォーム(場)を設置します。

その上で、池田市の環境や文化などを分析した地域特性に合わせて“経済”“社会”“環境”の3側面に統合的に取り組み、それらのトレードオフを可能な限り抑えつつ、逆にそれらの相乗効果を大きく引き出す“自律的好循環”を核とした“池田市版SDGsモデル”の構築に向け、構想策定から順次進めていきます。

また、これまで市内外に向け取り組んできたフォーラム開催や勉強会の実施、ポスター掲示などの取り組みも引き続き行い、SDGsの認知度向上も図りながら、上記モデルに組み込んだ本市のSDGsに関する総括的なビジョンとしてSDGs未来都市の選定をめざして参りますので、どうぞご注目ください。

お問い合わせ先

池田市 SDGs 政策企画課
池田市 総合政策部 SDGs 政策企画課

〒563-8666

池田市城南1丁目1番1号 池田市役所2階
電話 :072-754-6213

記録

【開催趣旨】

- 池田市として社会課題についてどう取り組んでいくか。
- 個々に考えていくのは難しいが、「3人よれば文殊の知恵」のようにみんな考えていく必要がある。
- コロナ禍により恣意的に距離が離され、人とのつながりが希薄になった。
- このフォーラムでは、つながりの中でSDGsを進める方法を知っていて、先に進んでいる方々から直接生きた経験をうかがい、さらなる着想のアイデアを学ぶ場である。
- 一流の方々が集まっているフォーラムですが、敷居を低く、フレンドリーに活発な意見交換をのぞむ。
- 視聴者にもどんどん意見をしてほしい。池田市はそういった小さな芽を大事に育てていきたい。そういう市でありたい。

【第1部】

- 《地球環境戦略研究機関(IIGES) 藤野純一さん》
- SDGsの「持続可能な開発目標」の「開発」という言葉は、人やものに対して、良い方向に成長したり変わっていくこと、を意味している。
- 世界で大事にされているのは目標1の「貧困をなくそう」であるが、2030年までに貧困に終止符を打つメドは立っていない。
- トランスフォーム(変態)の必要性 = 持続可能な社会を目指すには大きく姿を変える必要がある(危機感の共有)。
- SDGsにおける日本の評価は、「教育」は良いが、「ジェンダー」「気候変動」は低い。
- SDGsは世界のターゲットなので、日本でいう「人口減少」「高齢化」は入っていない。例えば池田市独自の目標を設定する必要がある。
- 下川町の取組の紹介。88%が森林におおわれ、気温は-30℃、3,400人ほどの町。鉱山が閉山するなど町の危機に直面していた。
- そのなかでFSC認証をいち早く取得。
- バイオマス発電によるエネルギー自給により、下がったコストで子育て支援に活用するなど循環する仕組みを作っている。
- 下川町版7つのSDGs目標を作り、総合計画に位置づける。
- 横浜市の太陽性建築株式会社の取組紹介。SDGs Compassの活用。
- SDGsをキーワードに社会課題を解決しながら地域で経営が続けられる会社が増えることをのぞむ。
- 地域の課題を解決しつつ、世界のソリューションにつなげていく。
- 世界のゴールであるSDGsを活かして住み続けたい地域を創っていく。
- SDGsの取組評価はドイツのベルテルスマン財団と持続可能な開発ソリューション・ネットワーク(SDSN)が実施(国連ではなく第3社組織)。

《奈良県生駒市》木口昌幸さん

- 自治体新電力会社「いこま市民パワー」の取組紹介。
- 生駒市の概要
- いこま市民パワーの概要
- 中長期計画の策定・まちづくり会社への展開
 - ①電力事業 ②コミュニティーサービス
- 生駒市最大の財産＝「市民力」を活かして課題解決に向かう。(アクティビズム、専門主婦の活躍)
- 自治体が出資する電力会社「自治体新電力会社」が地域の活性化や再エネの普及に有効。
- 選定された環境モデル都市、SDGs未来都市ともに市民力を背景とした取組が評価された。
- いこま市民パワーはまちの魅力向上・課題解決に、エネルギーを切り口に取組んでいる。
- いこま市民パワーの出資者の1つ「(一社)市民エネルギー生駒」の紹介。→100%市民出資で太陽光発電を4基設置。小口に分け、多くの市民の賛同を促す。
- R2年度は28,500MWh＝6,000～7,000世帯分の電力供給の実現。
- R2の9月に家庭向けにもサービス展開開始。関西電力より約3%安価。
- 再エネを優先的に調達。公共施設の太陽光発電、小水力、大東市のバイオマス発電。R3年度は「みんな電力」から卸電力調達を予定し、再エネ比率は79.3%に拡大。
- 中長期計画「電力事業の安定収益をベースに地域課題解決と市民活躍の受け皿となるまちづくり会社を目指す」
- ビジョン ステップ①競争力の基礎強化 ステップ②選ばれる電力会社 ステップ③まちづくり会社へ
- 5年後の目標：電源に占める再エネ比率10→40%大幅向上、家庭への供給450件、2024年1月に民間主導の木質バイオマス発電所が竣工予定(環境価値の高い電力供給)。
- コミュニティーサービスの方向性(特に「100の複合型コミュニティの充実に向けた支援」の概要)
- 私の住宅地自治会の複合型コミュニティづくり「こみすて」について、いこま市民パワーは、生駒市の複合型コミュニティづくりの充実支援を実施
- 市民のみなさんと一緒にまちづくりをすすめることが大切。

【第2部】

- 《石橋×阪大》宮本達介さん
- 石橋×阪大のコンセプト「地域と学生をつなぐ」について。
- 商店街をイベントや企画で活気あふれる場所にしよう。
- コロナ禍における新しい祭りのスタイルの模索「石橋ねばぎばっ祭り」のあり方について
- 石橋×阪大が考える「地域社会とSDGs」→「相手は誰だろう」をキーワードに。
- 地域の人を巻き込んで、商店街で文化祭を企画。

《ダイハツ工業》有田秀樹さん

- 生物多様性・森林など自然の保全に関する動向
- 高度経済成長期に発生した「4大公害病」について
- 現在～今後30年後に予想される環境問題
- 気候変動に関する動向
- コロナ禍からの経済復興に向けて
- ダイハツグループの環境アクションプランについて(トヨタの「環境チャレンジ2050」と目標を共有)
- 2030年燃費基準達成に向けた燃費向上のためのビジョン
- 生産CO2低減とクリーンな電力を使用(再生可能エネルギー)
- VOC(揮発性有機物)、水、廃棄物の削減
- 資源循環(少資源・少エネルギー・少廃棄物)
- 地域や行政との自然共生活動(持続可能な地域環境)

《日清ホールディングス》花本和弦さん

- 日清食品創業者「安藤百福」について
- 創業者精神の1つ「食足世平(食が足りてこそ世の中が平和になる)」について→SDGsにつながる想い
- チキンラーメンを賣つと、売上の一部が国連WFPに寄付される仕組み。
- 企業理念「EARTH FOOD CREATOR(人類を「食」の楽しみや喜びで満たすことを通して社会や地球に貢献していく)」について
- 日清食品グループ環境戦略「EARTH FOOD CHALLENGE 2030」について
- ①資源有効活用(地球に優しい調達、地球資源の節約、ごみの無い地球)
- ②気候変動問題(グリーンな電力で作る、グリーンな食材を使う、グリーンな包装で届ける)→CO2削減
- すべてのカップヌードル容器を2021年度中にバイオマスECOカップへきりかえ予定
- RSPO認証マークとパーム油について
- ゴミを燃やした熱を利用して「ゴミ発電電力」を東京本社で使用。
- 健康志向に応じた製品(塩分オフ、糖質・脂質オフ)
- 災害に備えるカップヌードル・サブスクリプションサービス「ローリングストック」防災備蓄サービス。
- 環境や健康などさまざまなテーマの社会貢献活動「百福社プロジェクト」

《阪急阪神ホールディングス》平野里見さん

- 経営理念「安心・快適」、そして「夢・感動」をお届けすることで、お客様の喜びを実現し、社会に貢献する
- 阪急阪神ホールディングスサステナビリティ宣言について
- 次の6つを重要テーマに位置付け、SDGsの達成に貢献する
- ①安全・安心の追求 ②豊かなまちづくり ③未来へつながる暮らしの提案 ④一人ひとりの活躍 ⑤環境保全の推進 ⑥ガバナンスの充実
- サステナビリティ宣言の象徴的な取組「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」の概要
- 基本方針「未来にわたり住みたいまち」をつくる
- 重点領域「地域環境づくり」「次世代の育成」
- 3つの協働の柱をもとに活動を推進する。
- ①グループ各社での協働②地域(市民団体等)との協働③グループ従業員との協働
- 「阪急阪神ゆめ・まちチャレンジ隊」
- 実際の事業現場で、小学生が様々な仕事にチャレンジする体験学習型プログラム
- 「阪急ゆめ・まちわくわくWORKプログラム」
- 身近なまちを支える様々な仕事と児童自身の興味とのつながりに気づく出張授業型プログラム
- 「ゆめ・まち×スタジオこども学びウィーク」
- オンラインを活用した全14種類の体験学習型プログラム
- SDGsトレイン「未来のゆめ・まち号」の運行
- 車両ラッピングデザインや車内ホスターはすべてSDGsに関わるもので構成されていることが特徴
- 多様な人々がSDGs達成に向けて努力していることを発信している。
- SDGトレインは走行にかかると電力をすべて(実質的に100%)再生可能エネルギーで賄う。

【パネルディスカッション】

- 池田市崖下議員
- 池田市の市民アンケートの結果
- 「SDGsに大して自分はどうしたら良いか」
- 「池田市がめざすべきところは何か」
- 「住み続けられる街づくりを」「安全・安心に暮らせるまち」
- 「まちのぎわい 経済復興+SDGs達成」

阪急阪神ホールディングス平野さん

- 「未来にわたり住みたいまち」を基本方針に→沿線のまちが活性化
- 従業員に対しては、会社が事業や社会貢献を通してSDGsに本気で取り組む姿を見せることが重要なのでは。
- IGES 藤野さん「まさにSDGsコンパスの指針」
- 日清ホールディングス花本さん
- 実生活で困っている部分はなく先行心を心配したことがなかったが、「SDGsは人類の生存戦略である」と聞いた時、生存が危ぶまれているのかも、と再認識し、そういう部分も従業員に伝えていこうと感じた。
- 石橋×阪大宮本さん
- 学生の活動の場所として商店街と学生をつないでいる。
- ダイハツ工業有田さん

- 自然共生をテーマに池田市と協働しながら地域の方々と活動したい。
- IGES 藤野さん「池田の中で小型モビリティをすすめてほしい。」
- 生駒市木口さん
- まちづくりの中心的な取組の1つとして今後長期にわたり電力会社と複合型コミュニティづくりを進めていく。
- 事業者同士が連携できるプラットフォームを作る。
- IGES 藤野さん「池田市が構想中の【HIDE's】のようにいろんな主体が重なるプラットフォームが必要とされている。」
- 生駒市木口さん
- いこま市民パワーは、当初市民の活動意欲を有効に活用した仕組みづくりから発展。
- IGES 藤野さん「地域新電力のエネルギーを供給することで収益をあげて、それが地域コミュニティが活動する資源になる。税金だけに頼らない、構造的にどうアプローチするかもSDGsでは重要。」
- FM802土井さん
- 市民一人ひとりがいつでもSDGsに参画できる行動は?
- 石橋×阪大宮本さん
- 買い物の場面で、商店街など価格だけでなく人とのつながりを感じられるところを選ぶと何か発見がある。以前まちの文房具屋で鉛筆を買った時に、1本40円と値札が貼られてあったけど、店のおさんは値段を忘れていて、逆に教えてあげたら確かめせず「あ、そうね」と言ってレジを売っていた。地域とのつながりを感じた場面だった。
- FM802土井さん
- 次会った時、声をかけやすくなり、助け合うきっかけになる」
- FM802土井さん
- 生駒市の市民のみなさんは日常的にやられている取組はありますか?
- 生駒市木口さん
- 普段から市民のみなさんはいろいろ取り組まれているが、それをSDGsと意識してやっているわけではない。
- 今後SDGsに紐づけてあげる必要はあるかもしれない。
- FM802土井さん
- 市に相談する窓口はありますか?
- 生駒市木口さん
- 提案できる窓口はあり、内容次第ではそのまま実現できるものもある。
- FM802土井さん
- 池田市ではありますか?
- 池田市崖下議員

- 協働事業提案制度がある。また、地域分権制度では各小校区でまちづくりへの要望を出せる。気さくに参加できる仕組みを用意し、窓口の人の固定化をなくす必要がある。
- FM802土井さん
- ラジオ局であるFM802は、いろんな方々をつなぎ、情報をお知らせすることでSDGsの役割を果たせているのではないかと思っている。
- 池田市崖下議員
- 池田市は住むには良いが、情報力が弱いのでそれを周知できていない。
- パネリストの方々からいろんなアイデアをいただきたい。
- その窓口をSDGs課は担っている。
- IGES 藤野さん
- それぞれ連携の可能性があるが
- 阪急阪神ホールディングス平野さん
- 次世代育成という分野で、日清ダイハツと協働し、その旗振りを池田市にお願いしたい。
- 日清ホールディングス花本さん
- ミュージアムを使って何かできたら良い。
- ダイハツ工業有田さん
- 出張授業などで連携できたら良い。
- 石橋×阪大宮本さん
- 今回初めてSDGsを調べてみたが、実は今までやってきた取組はゴールのうちの1つだった。それらを情報発信していく上で、市や企業と連携できればSDGsも知ってもらえるのでは。

【閉会の挨拶】

- FM802土井さん
- SDGsは指標であり、私たち一人ひとりが行動を変えなければ未来は変わらない。
- コロナ禍により人と人とのつながりこそ大切なんだと実感。
- SDGsの17番目のゴール(パートナーシップ)は他の16のゴールを達成するための手段として考えられる。地球上すべてのリレーションシップでSDGsを達成しましょう。
- 行動の10年。私たちの行動が豊かな社会を作り、それが次世代の幸せにつながるのではないかな。



大盛況だった Q & A

数々の質問にパネリストのみなさまが返答されました。

同時最大視聴者数

150名超！

視聴者の事前質問

【SDGs全般】

- ・日本と世界との意識の違いは。
- ・SDGsを企業が推進するのはわかるが、地方自治体にはどのようなことを期待しているか
- ・169の「ターゲット」の内容は、今後、発展的に変わっていくのでしょうか？

【市民の取組み方】

- ・市民がいつでもどこでも参画できるSDGsの取組みの先進事例を教えてください。

【企業への質問】

- ・脱炭素に向けて各企業どのような対応を考えているか。
(いよいよ日本でも脱炭素の動きが活発になってきたため)
- ・SDGsに関連した中学校の授業と企業の連携の実践例があれば教えてください。

【池田市の取組み】

- ・池田市が目指すべきものは？
- ・池田市のSDGsの取組み事例
- ・池田市の今後の取組み
- ・五月山や猪名川の更なる有効活用法
- ・市民の認知度を上げるための取組、特に10代、20代へのアプローチ手法

【ご意見】

- ・インディアンベジタリアンです。日々の生活が環境、信条に沿って生きたいと考えています。
- ・SDGsにかかわる先進的な取組みに注目しています。
- ・社内SDGs担当のCSR室とも連携します。

Q

SDGsは多様な国のNGOが参加して対等に議論し評価基準を作り評価しなくては、先進国サイドの評価になってしまうのでは？



ご懸念、その通りかと思えます。最新のランクはこちらになります <https://dashboards.sdgindex.org/rankings> 良くも悪くも先進国の方が統計が揃っていて、現在設定されている指標やその指標に近い統計データからランクを作ると、このような結果になるのかと思えます。

Q

生駒市民電力料金は他社に比べ安いのですか？



もっと安い電力会社はあると思いますが、単純な価格競争ではなく、収益を地域に還元するという、理念に賛同していただき、選んでいただけたらと思っております。

Q

地域の活動をもっと見える化するべきでは？池田市民も負けないくらい素晴らしい方がいます。



老若男女様々な方で、まちづくりをなさりたい方は大勢いらっしゃると思います。見える化ということは、あらゆる方面で言われていることでして、ステークホルダーの巻き込みにも有効だと思います。

コンセプト

超少子高齢化にともなう人口減少時代の到来、気候変動による自然災害の多発、そして新型コロナウイルス感染症の拡大によって、市民の生活意識やニーズ、行動様式が大きく変わりつつあるなか、今、自治体や企業に「誰ひとり取り残さない」持続可能な社会を実現することが求められています。

そのためには、SDGsの理念を理解し、共通目標としてその達成に向けた取組を推進することにより、世界が大きく変わる中でも、あらゆる人たちが活躍できる多様性と包摂性の具現化をめざす必要があります。

本フォーラムでは、SDGs研究者（外部有識者）や国内外で顕著な取組を行っている企業、自治体をお招きし、日本や世界の動向、具体的な取組例などについてご紹介いただくとともに、今後のSDGs推進について話し合います。

プログラム

第1部

- 13:00～ 開会のあいさつ
- 13:05～ 富田裕樹池田市長のあいさつ
SDGs政策企画課による概要説明
- 13:10～ 基調講演【藤野純一 IGES 上席研究員】
- 13:45～ 先進都市事例【奈良県生駒市】

第2部

- 14:05～(10分) 地域の取組紹介【石橋×阪大】
- 14:15～(15分) 企業の取組紹介
【ダイハツ工業株式会社】
【日清ホールディングス株式会社】
【阪急阪神ホールディングス株式会社】
- 15:00～ パネルディスカッション
SDGs政策企画課による社会課題、将来イメージの説明
- 15:50～ 富田裕樹池田市長のあいさつ
- 15:55～ 閉会のあいさつ

Zoomのウェビナーによる
オンライン配信で開催♪

周知にご協力いただいた方々

- ・広報いけだ
- ・朝日新聞
- ・関西SDGsプラットフォーム
- ・大阪SDGsネットワーク
- ・きんき環境館 昌幸
- ・環境らしんばん

※その他、各種SNSなどを通じてたくさんの市民のみなさまに拡散していただきました。この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

